

JCP神奈川県議会議員団NEWS No. 53

URL: <http://www.jcp-kanagawa.com/>〒231-8588 横浜市中区日本大通り県庁内 TEL:045-210-7882 FAX:045-210-8932 mail: jcp.kanakengidan@gmail.com

神奈川県議会 2018年 第3回定例会

『議場における品位を欠く言動を慎むよう知事に求める決議案』を否決!

日本共産党提案の決議案に、共産党以外の全会派が反対

9月14日、日本共産党の藤井克彦県議の代表質問が終わり、休憩に入った直後、黒岩知事は質問者の藤井県議に「質問しろよ」「逃げろよ」「卑怯じゃないか」などと大声を發したことに、県民からは驚きと知事の品位を疑う声が上がっています。

この問題で、日本共産党は知事に対し、発言の撤回と謝罪を求める申し入れを行いました。県議会としても知事のこのような言動を慎むよう求める決議案を行うよう提案しました。しかし、10月16日の本会議で、自民・公明などの反対多数（賛成は共産党）で否決されてしまいました。

日本共産党県議団は引き続き、知事の発言の撤回と謝罪を求めてまいります。



可決を求めて起立する6名の共産党県議団

3列目
加藤県議・井坂県議
2列目
大山県議・藤井県議
最前列
木佐木県議・君嶋県議

議場において品位を欠く言動を慎むよう知事に求める決議（案）

県民の代表である県議会と知事は、より良い県政の実現に向けて、互いに切磋琢磨していくことが重要であり、対等かつ緊張ある関係を保持しながら、互いの立場及び権能の違いを尊重することが重要である。

しかるに、9月14日（金）、一人目の代表質問が終わり、休憩に入った直後、黒岩祐治県知事は質問を行った議員に対して、「質問しろよ」「卑怯じゃないか」などと議場で大声を發した。

休憩中の発言とはいえ、議場において、議員も傍聴者もまだ多くいる中で知事が議員に向けた言動は、あまりにも品位を欠くものであり、相手の立場及び権能の違いを尊重する姿勢に著しく欠けていると言わざるを得ない。

知事と議会とは二元代表制を構成し、対等の立場で論議を交わし県民の負託に応える役割がある。再質問するかしないかは議員の裁量であり、今回の知事の言動は質問権に係るもので議会として看過できず、深く反省すべきである。

よって神奈川県議会は、黒岩祐治県知事に対し、これらの行為を反省し、議場において品位を欠く言動を慎むよう強く求める。

以上のとおり決議する。